

評価基準(一次審査)

評価項目	評価内容		配点	
参加表明者の 経験及び能力	資格	本市入札参加有資格者名簿「下水道」に登録がない場合は選定しない。	-	
		品質マネジメントシステムISO9001及びアセットマネジメントシステムISO55001の認証を取得していない場合は選定しない。	-	
	実績	過去5年間(平成27年度～令和元年度)に完了した国及び地方公共団体発注の公共下水道事業における管路施設及び処理場又はポンプ場に係るストックマネジメント計画策定業務(点検調査業務及び計画策定業務)の実績を有する。	15	23
		過去5年間(平成27年度～令和元年度)に、1,000ha以上の排水区に埋設されている管路施設を対象とした点検を広範囲(1,000箇所以上)を実施し、その点検結果を踏まえたストックマネジメント計画策定業務の実績を有する。	8	
有資格者保有状況	技術士(総合技術監理部門:下水道又は上下水道部門:下水道)が20名以上 技術士(総合技術監理部門:下水道又は上下水道部門:下水道)が10名以上20名未満 技術士(総合技術監理部門:下水道又は上下水道部門:下水道)が10名未満		3	
小計			26	
予定技術者の 経歴と業務実 施体制	管理技術者	技術士資格(総合技術監理部門:下水道又は上下水道部門:下水道)を有しない場合は選定しない。	-	
	管理技術者の 実績	管路施設及び処理場又はポンプ場のストックマネジメント計画策定業務の業務経験を有する。	3	
	照査技術者	技術士資格(総合技術監理部門:下水道 上下水道部門:下水道)を有しない場合は選定しない。	-	
	照査技術者の 実績	管路施設及び処理場又はポンプ場のストックマネジメント計画策定業務の業務経験を有する。	3	
	担当技術者 (管路施設計画)	技術士資格(総合技術監理部門:下水道又は上下水道部門:下水道)を有しない場合は選定しない。	-	
	担当技術者 (管路施設計画)の 実績	管路施設のストックマネジメント計画策定業務の業務経験を有する。	3	
	担当技術者 (管路施設計画)の 迅速性	本業務を遂行するための迅速性が十分かを評価する。	3	

評価項目	評価内容		配点
予定技術者の 経歴と業務実 施体制	担当技術者 (管路施設調査・現場管理)	下水道管路管理総合技士を有しない場合は選定しない。	-
	担当技術者 (管路施設調査・現場管理)の実績	市内全域の管路施設を対象とした点検を実施し、その点検結果を踏まえたストックマネジメント計画策定業務の実績を有する。	3
	担当技術者 (管路施設調査・現場管理)の迅速性	本業務を遂行するための迅速性が十分かを評価する。	3
	担当技術者 (処理場・ポンプ場施設計画)	技術士資格(総合技術監理部門:下水道又は上下水道部門:下水道)を有しない場合は選定しない。	-
	担当技術者 (処理場・ポンプ場施設計画)の実績	処理場又はポンプ場のストックマネジメント計画策定業務の業務経験を有する。	3
	担当技術者 (処理場・ポンプ場施設計画)の迅速性	本業務を遂行するための迅速性が十分かを評価する。	3
小 計			24
価格評価点	価格提案書から評価係数を算出し、5段階で評価する。 評価係数(提案価格のうち最低価格/自己の提案価格)(小数点第2位まで算出、以下四捨五入)		30
	評価係数	配点	
	0.19以下	22	
	0.20以上0.39以下	24	
	0.40以上0.59以下	26	
	0.60以上0.79以下	28	
	0.80以上	30	
合 計(一次評価)			80

評価基準(二次審査)

企画提案評価	業務実施方針	本業務に係る課題認識が適切であり、実施方針の妥当性が高いかどうかを評価する。	10	
	作業フロー 工程計画	本業務の業務量を正確に把握し、実施手順が妥当かどうかを評価する。	10	
	特定テーマへの 提案に対する 実現性・的確性	テーマ① 地域特性を考慮した下水道 施設の点検・調査及び計画 策定について	実現性を評価する。	15
			的確性を評価する。	15
		テーマ② 継続的な維持管理の視点に 立った点検・調査の基準の設 定及びマニュアル化について	実現性を評価する。	15
			的確性を評価する。	15
追加提案	特定のテーマ以外に提案される内容について評価する。	20		
企画提案評価 小 計			100	
プレゼンテー ション及びヒア リング	プレゼンテーション能力	プレゼンテーションの資料及び説明内容により評価する。	20	
	専門技術力の確認	質疑応答を通して、当該業務分野についての専門性が高いかどうかを評価する。		
プレゼンテーション及びヒアリング 小 計			20	
企画提案評価 合計			120	